



朝の「スッキリ活動」の時間

毎週水曜日は、朝の「スッキリ活動」が行われます。7時45分になると「おはようございます。今日は朝の『スッキリ活動』の時間になりました。今日は晴れているので外に出て、7時45分から55分まで学校をきれいにしましょう。」と放送が流れます。すると、子供たちは外に出て、自分たちで考えてボランティア活動を行います。

旗振りを終えて、カメラを片手にスッキリ活動の様子を見て回ると、子供たちは、実に様々な活動に取り組んでいました。草取りをしている子供、落ち葉掃きをしている子供、水やりをしている子供、水路の泥を取っている子供…どの子供たちも額に汗を光らせながら、楽し気に取り組んでいました。

「帯西レンジャーのどの心で『スッキリ活動』に取り組んでいるの?」と私が問うと落ち葉掃きをしている子供は「👁️帯西イエローの心です。わけは、みんなのために働くことができるからです。」と答え、水やりをしている子供は「👁️帯西ブルーの心です。理由は、水やりをすると花が嬉しそうにしているからです。」と答え、草取りをしている子供は「🔥帯西レッドの心です。『スッキリ活動』の日はいつもより少しだけ早起して学校に来るからです。」とそれぞれ感じる心を答えてくれました。



ボランティアの効果を研究している方のお話では、「ボランティアは無意味な活動ではなく、利他的精神の高まり、人間関係の広がり、人生への意欲の高まりという効果をもたらします。つまり『私の活動は、誰かの役に立っている』と思う気持ちが育まれると同時に、相手も自分も幸せになれることが調査によりわかりました。」ということです。これらは本校で大切にしている「自己有用感」の育成とも関係しています。子供たちの朝の活動を学校全体で見守っていきたいと思います。